

令和5年度(令和6年度実施)事務事業評価

事業整理番号	0601	- 13
--------	------	------

事務事業名	生きづらさ支援員体制強化事業(ひきこもり支援)	担当組織	福祉部	福祉総務課
-------	-------------------------	------	-----	-------

事業特性														
	事業開始年度	3年度	事業終了年度		計画／一般	計画	計画事業No.	3	－	2	－	3	－	6
	単独／補助	国・都補助事業	運営形態	全部業務委託	関連するSDGsゴール		3							
事業を構成 する予算事業	①	ひきこもり支援事業経費			②									
	③				④									
	⑤				⑥									

政策体系(令和5年度基本計画)												
地域づくりの方向	すべての人が地域で共に生きていけるまち				政策	地域における自立生活支援						
施策	社会参加の促進				政策番号	3-2-3						
関連する個別計画	豊島区地域福祉保健計画				計画策定年度		計画期間					

1. 事業の概要・指標の達成状況									
(1)実施の対象 (具体的に記載)		ひきこもり状態にある当事者やその家族を支援することを目的に、誰でも相談できる「ひきこもり相談窓口」を開設。その他、ひきこもりに関する知識の普及啓発を行う。							
(2) 事業の目的・期待する効果		ひきこもり状態にある当事者やその家族が孤立せず、他者とつながりがもて、居場所ができるようになること。							
(3)事業概要		事業者へ委託し相談支援を行う他、窓口の周知や専用情報サイトでの広報等を行う。							
(4) 目標の達成状況	5年度の取組内容 5年度に実施した具体的な業務内容	協議会等の開催、生きづらさ支援員を配置したひきこもり専門相談窓口で当事者や家族の相談支援を行った。							
	成果指標 事業目標の達成度	成果指標	目指す方向性	単位	4年度 (実績)	5年度 (計画) (実績) (達成率)		6年度 (計画値)	
		① 新規相談件数	↗	人	86	100	122	122.0	100
		②							
	③								
	指標の説明	引きこもり窓口での新規相談年間件数							
	達成状況	達成	未達成または一部未達成の理由						
(5) 取組実績	活動指標 事業の実施状況	活動指標	目指す方向性	単位	4年度 (実績)	5年度 (計画) (実績) (達成率)		6年度 (計画値)	
		① ひきこもり相談件数(延べ)	↗	件	1,570	1,800	2,286	127.0	2,000
		② 情報サイト閲覧者数	↗	件	13,759	13,000	14,903	114.6	13,000
	③								
	指標の説明	ひきこもり相談窓口での年間対応件数 専用情報サイトの閲覧者数							
	達成状況	達成	未達成または一部未達成の理由						

2. 事業費の推移												
単位 (金額の項目:千円 人数の項目:人)		4年度		5年度			6年度					
		予算	決算	予算	決算	執行率	予算	増減(R5決算比)				
事業費		A	26,671	23,815	25,856	25,348	98.0%	22,529	-2,819			
財源内訳	国、都支出金	B	0	11,731	16,848	15,050		9,419	-5,631			
	使用料・手数料								0			
	地方債・その他								0			
	一般財源	C=A-B	—	12,084	—	10,298		13,110	2,812			
正規職員人数※小数点第1位まで		0.4	名	0.4	名			0.4	名			
会計年度人数※小数点第1位まで		0.0	名	0.0	名			0.0	名			

3. 総合評価及び令和6年度以降に向けての対応・改善策

(1)令和5年度成果と課題	【指標の達成状況(a)】 →S、A、B、C、Dの5段階で評価	A	根拠	相談件数が目標を上回り122%の達成率となったほか、継続相談者や本人からの相談者が増加した。																																			
	※上記の達成状況を踏まえ、評価及びその根拠を記載してください。 ※以下の欄には、①目標に対する成果結果の課題、②指標以外の数値では測れない効果について記載してください。																																						
(2)業務(事務)改善にむけての取組み	①目標に対する成果状況を踏まえた課題																																						
	広報特集号を全戸配布し窓口周知を図ったほか、家族等の支援者向けの合同相談会の開催により、相談件数増加につながった。今後は、相談につながった方が、継続して相談に繋がりが続けられるよう工夫をしながら支援をしていく。																																						
	②指標に表れない事業の成果(指標以外の成果)																																						
	令和5年度は、新規相談者のうち女性の相談者や当事者本人からの相談が増加した。気軽に相談して欲しいというメッセージを発信していることが、その結果に繋がったと考えている。																																						
	【業務(事務)改善に向けての取組み(b)】 S、A、B、Cの4段階で評価 →																																						
	A																																						
	根拠																																						
	広報特集号の発行や講演会を行い相談窓口の周知を図り、相談件数も増加したため。																																						
	※下の確認事項の内容を踏まえ、齟齬がないよう評価及び根拠欄を記載してください。 ※昨年度に何らかの対応、改善を行い、事業を大きく前進させる成果があった場合のみ「S」評価としてください。																																						
	①目標に対する成果状況を踏まえた課題(再掲)																																						
広報特集号を全戸配布し窓口周知を図ったほか、家族等の支援者向けの合同相談会の開催により、相談件数増加につながった。今後は、相談につながった方が、継続して相談に繋がりが続けられるよう工夫をしながら支援をしていく。																																							
②現状の実施状況における所管課の認識																																							
<table><tr><td>事業の中に環境変化に合わなくなったものはあるか。</td><td>無</td><td>選択した理由</td><td>「有」の場合は対応策も記載。</td></tr><tr><td>直営や委託等の様々な手法を比較検討しているか。</td><td>有</td><td>選択した理由</td><td>専門的な知識を有する相談員を配置する必要があるため、委託による事業実施を選択した</td></tr><tr><td>サービスに係るコストは適正か</td><td>適正</td><td>選択した理由</td><td>金額を積算し、委託料を決定している。</td></tr><tr><td>統合した方が効率的にできる可能性のある事業はあるか。</td><td>無</td><td>(有の場合)事業名</td><td></td></tr></table>				事業の中に環境変化に合わなくなったものはあるか。	無	選択した理由	「有」の場合は対応策も記載。	直営や委託等の様々な手法を比較検討しているか。	有	選択した理由	専門的な知識を有する相談員を配置する必要があるため、委託による事業実施を選択した	サービスに係るコストは適正か	適正	選択した理由	金額を積算し、委託料を決定している。	統合した方が効率的にできる可能性のある事業はあるか。	無	(有の場合)事業名																					
事業の中に環境変化に合わなくなったものはあるか。	無	選択した理由	「有」の場合は対応策も記載。																																				
直営や委託等の様々な手法を比較検討しているか。	有	選択した理由	専門的な知識を有する相談員を配置する必要があるため、委託による事業実施を選択した																																				
サービスに係るコストは適正か	適正	選択した理由	金額を積算し、委託料を決定している。																																				
統合した方が効率的にできる可能性のある事業はあるか。	無	(有の場合)事業名																																					
③上記①、②を踏まえた所管課の対応実施状況																																							
<table><tr><td>対応、改善を既にを行った</td><td>はい</td><td>はい</td><td>取組内容及び効果</td><td>情報サイトの大幅な改修を行ったことで、情報が届きやすくなった</td><td>予算措置</td><td>無</td></tr><tr><td colspan="7">はい・いいえどちらも(はいの場合は更なる対応・改善の予定)</td></tr><tr><td>対応、改善の予定</td><td>無</td><td>無</td><td>対応、改善の予定がない理由</td><td colspan="3">すでに情報サイトの大幅な改修を行ったため</td></tr><tr><td>有</td><td>対応、改善の内容</td><td></td><td>予定時期</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>予算措置</td><td>有</td><td>予算措置を伴わない実施との比較検討</td><td></td><td>予算措置を伴う理由</td><td></td></tr></table>				対応、改善を既にを行った	はい	はい	取組内容及び効果	情報サイトの大幅な改修を行ったことで、情報が届きやすくなった	予算措置	無	はい・いいえどちらも(はいの場合は更なる対応・改善の予定)							対応、改善の予定	無	無	対応、改善の予定がない理由	すでに情報サイトの大幅な改修を行ったため			有	対応、改善の内容		予定時期					予算措置	有	予算措置を伴わない実施との比較検討		予算措置を伴う理由		
対応、改善を既にを行った	はい	はい	取組内容及び効果	情報サイトの大幅な改修を行ったことで、情報が届きやすくなった	予算措置	無																																	
はい・いいえどちらも(はいの場合は更なる対応・改善の予定)																																							
対応、改善の予定	無	無	対応、改善の予定がない理由	すでに情報サイトの大幅な改修を行ったため																																			
有	対応、改善の内容		予定時期																																				
	予算措置	有	予算措置を伴わない実施との比較検討		予算措置を伴う理由																																		
(3)必要性/優先度	【区が実施する必要性(c)】 S、A、B、Cの4段階で評価 →																																						
	A																																						
	根拠																																						
	様々な支援につなげられる行政の窓口は必要である																																						
	※下の確認事項を踏まえ、齟齬がないよう評価及び根拠欄を記載してください。 ※「区の他の事業より注力すべき事業」または「区民ニーズが大幅に増加している」の場合のみ「S」評価としてください。																																						
	①区が実施する理由(複数選択可)																																						
	<table><tr><td>区民の他の事業より注力すべき事業である。 ※部の主要課題のうち、特に優先すべき事業の場合チェック</td><td>法律の要請を受けて行う事業である。</td></tr><tr><td>民間事業者等に同様のサービスがない。</td><td>○ その他(理由) 国(厚生労働省)からの通知が示されているため</td></tr></table>				区民の他の事業より注力すべき事業である。 ※部の主要課題のうち、特に優先すべき事業の場合チェック	法律の要請を受けて行う事業である。	民間事業者等に同様のサービスがない。	○ その他(理由) 国(厚生労働省)からの通知が示されているため																															
	区民の他の事業より注力すべき事業である。 ※部の主要課題のうち、特に優先すべき事業の場合チェック	法律の要請を受けて行う事業である。																																					
	民間事業者等に同様のサービスがない。	○ その他(理由) 国(厚生労働省)からの通知が示されているため																																					
	②区民ニーズ																																						
<table><tr><td>区民ニーズを表す指標</td><td>有</td><td>有</td><td>指標番号(成果)</td><td>①</td><td>指標番号(活動)</td><td>①</td><td>サービス利用者数</td><td>50名以上</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>推移</td><td>↗</td><td>推移</td><td>→</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="9">有・無どちらも</td></tr><tr><td>区民ニーズに対する認識</td><td colspan="8">行政だからこそ、安心して相談できると認識している。</td></tr></table>				区民ニーズを表す指標	有	有	指標番号(成果)	①	指標番号(活動)	①	サービス利用者数	50名以上				推移	↗	推移	→			有・無どちらも									区民ニーズに対する認識	行政だからこそ、安心して相談できると認識している。							
区民ニーズを表す指標	有	有	指標番号(成果)	①	指標番号(活動)	①	サービス利用者数	50名以上																															
			推移	↗	推移	→																																	
有・無どちらも																																							
区民ニーズに対する認識	行政だからこそ、安心して相談できると認識している。																																						

総合評価(d)=a+b+c	ランク1
---------------	------

4.【前年度事務事業評価対象事業のみ】改善に向けた取組内容について

（前年度事務事業評価表） 4「所管課の認識・R5年度以降の対応」を記載	・広報特集号を発行、全戸配付 ・協議会の実施 ・ネットワーク会議の開催 ・支援強化のための研修会・講演会の開催 ・女性自認の当事者等を対象とした交流の場である、UX女子会・ママ会の開催
上記の改善に向けて取り組んだ内容を記載（未着手の場合には理由を記載）	・広報特集号を発行、全戸配付 ・協議会を2回開催 ・ネットワーク会議を3回（オンライン含む）開催 ・家族支援強化を目的に講演会・合同相談会を開催したほか、休日窓口も開設した ・女性自認の当事者等を対象とした交流の場である、UX女子会・ママ会を各1回開催
改善に向けた取組内容についての自己評価（e）	予定通りに進んだ 根拠 予定していた事業を全て実施したため

5. 令和6年5月末時点の状況

①令和6年度当初の課題・ニーズ	ひきこもり相談窓口を開設してから4年目を迎えるが、ひきこもりに悩む本人や家族だけではなく、地域の支援者等へも様々な方法で周知を図り、必要な方が相談に繋がるよう引き続き取り組んでいく。今後はより参加しやすい環境を強化し、オンラインを活用したイベントや事業なども検討していく。
②国・都の動き（関係法令の改正・補助金の創設・方針の変更など）	・東京都ひきこもり等のサポートガイドライン（令和5年3月）
③令和6年度の方向性・取組方針（事業展開）	・ひきこもり支援協議会等委員の運用内容や来年度以降の体制を改めて検討 ・ひきこもり支援方針の見直し ・他自治体や各団体との連携強化を図る ・オンラインを活用したイベントや事業などの検討
④令和6年度の事業進捗状況	・ひきこもり支援協議会について、新たな委員を選定 ・ひきこもり支援方針の見直し ・他自治体や各団体との連携強化
⑤区民等からの事業に対する意見・要望	特になし
⑥上記⑤に対する対応	特になし

-----以降の項目は、評価内容を踏まえて管理職が記載してください-----

今後の事業費予算要望（f）	現状維持	根拠	R5年度に拡充した事業であり、実施状況により検討
今後の事業の方向性（d+e+f） （現状の評価および施策評価を踏まえた評価）	A	※eは該当の事業のみ加味	
上記判断と今後の事業の方向性を踏まえ、令和6年6月以降に向けての対応を記載（改善方法、課題への対応など）			
毎月の広報としまへの記事掲載や専用HPなど様々な媒体を駆使し周知を行っているほか、商業施設等へ協力を依頼し、窓口周知チラシの配架などを行っているが、今後も積極的な広報・周知の必要があると考えており、配架先の開拓等を行っていく。			
また、ひきこもり支援協議会、ネットワーク会議を開催し、地域で活動する団体と連携をしながら、より参加・相談しやすい環境づくりのためオンラインを活用したイベント等の実施を検討する。			